

第10回白井市公立保育所の役割及び体制検討委員会会議録（概要）

- 1 開催日時 令和6年9月13日（金） 午後6時から6時50分
- 2 開催場所 白井市保健福祉センター3階 団体活動室
- 3 出席者 手塚委員長、阿部委員、内藤委員、富澤委員、浅利委員、長堀委員
永田委員、稲田委員、松尾委員、武田委員、相馬委員
- 4 欠席者 堀江委員、田村委員
- 5 事務局 池内健康こども部長、片桐保育課長、田口主査、紫尾主任主事
- 6 傍聴者 6名
- 7 議題 提言書（案）について
- 8 議事

事務局 第10回白井市公立保育所の役割及び体制検討委員会を開始する。

本日の検討委員会は、現時点で委員13名中10名の出席があり、過半数が出席しているため、白井市附属機関条例第6条第2項の規定に基づきこの検討委員会が成立することを申し上げる。

会議は原則として「市の会議の公開に関する指針」に基づき、公開とする。そのため、本会議は録音を行うこととする。

事務局 では、議題に入る。ここからの議事進行は委員長にお願いする。

委員長 では、議題1 提言書（案）について。

前回会議で委員の皆様から出た提言書案に対する意見を踏まえ、事務局に修正を依頼した。今回配布された資料1が修正案となっている。

今回会議で、修正案を確認した上で再度議論を行い、提言の完成を目指したい。それでは修正案について事務局より説明をお願いする。

事務局 では、資料に沿って説明させていただく。

（以下、資料に沿って説明）

委員長 修正案についてご意見を伺いたい。

事務局 1ページの委員長挨拶の4行目、誤字があるため修正させていただく。

委員長 委員の皆様には、改めて資料に目を通してご確認いただきたい。確認していただいている間に、私から申し上げたいことがある。

先ほど申し上げたように、昨年6月から10回の会議を重ねてきた。まず公立保育園や私立保育園の課題を分かっていたくため、最初に公立保育園と私立保育園の視察を行い、グループワークで意見交換を行った。その後の検討においても、委員の皆さまが分からないままに議論が進まないよう、皆さんが理解いただけるように何度も繰り返し、少人数のグループでの話し合いを行った。会議の後半では、個人の意見をいただいて共有し合う形式として、提言に関する意見をいただいた。

では、質問はあるか。

委員 4ページの上から3行目の一般的な水準というのは国基準のことか。

事務局 そのとおりである。

委員長 では、国基準ということを示すと分かりやすい。

委員 1ページの委員長挨拶の下から3行目、「提言書には」の「に」は不要と思われる。

委員長 削除をお願いします。

事務局 承知した。

委員 16ページ、「子ども発達センター」の「子」はひらがなである。

事務局 承知した。

委員 前回の会議で出たまちづくりの変化や市民ニーズの変化に合わせた検討については、15ページの中段の下から2行目辺りの部分に記載されているという理解でよいか。

委員長 そのとおりである。これでよろしいか。

委員 承知した。

委員長 質問については以上でよろしいか。では、あらためて、一人ずつご意見をいただきたい。あわせて感想などもお聞かせいただきたい。

委員 前回も言わせていただいた内容だが、これまで議論した内容がわかりやすく、提言書の中に記載されており、この案のとおりでよいと思う。感想としては、保育園の現場の状況など細かい内容が色々聞けたので、本当に勉強になった。市民の方、委員の皆さんからも、それぞれの立場から率直な意見を色々聞けたので、本当によかったなと思っている。

委員長 この提言書案には賛成ということによろしいか。それでは次に●●委員お願いする。

委員 提言書はこれでよい。

感想として、私立園を見学して新鮮な発見があった。また、市の別の取り組みである「保育士の魅力ある働き方の推進」で、私立園と公立園の保育士の交流を去年から実施している。そこで出た意見から、今度、保育士交換という、園の保育士が他園に実習に行く企画がある。公立と私立のつながりができれば、すごくいいなと思っている。

委員長 ●●委員お願いする。

委員 提言書に関しては賛成で、特に異議はない。

感想としては、私は保育園に関しては全く門外漢だが、逆に客観的に見ることができた。さまざまな議論を十分に尽くして、決して拙速に走らず、十分にみんなの意見を戦わせて作成した提言なので、必ず関係者の方、保護者の方にご理解いただけると確信しており、またそう願っている。

委員長 ●●委員お願いする。

委員 先週、民間の園長と集まって提言案について意見を聞いたところ、皆さん賛成ということであった。私としても、このまま進めていきたいと思う。

同時にこの提言で私立保育所が安定的、継続的に運営を行うため支援することとしているが、そこをどうしていくかというところをこれからしっかりと話して行って、保育の質の向上に繋げていただきたい。有意義な検討会であったと感じている。

委員長 ●●委員お願いする。

委員 私もこの提言書に賛成する。

財源も含めた持続可能な体制について検討するなど多角的に検討し、将来につながるものとなったと思う。

委員長 ●●委員お願いする。

委員 提言書は素晴らしくまとまっていると思う。

現職の頃から感じていた様々な課題が、この提言によっていい方向に進むといいと願っている。

委員長 ●●委員お願いします。

委員 私もこの提案書には意義はない。

私は保護者の代表として参加させていただいた。保護者と園の距離が近いと、困ったことがあったら相談しやすい。そのような環境を作っていたらと思う。また子育て支援の機能について、提言にもあるが、保護者の子育てする上で不安などをすぐ相談できる場所というのも、今後これがもっと必要になってくると思う。

委員長 ●●委員お願いします。

委員 この提言書に賛成する。

私も保護者代表として参加したが、本当にここに来なければわからない、知らなかったことがたくさんあり勉強させていただいたと感じる。

委員長 ●●委員お願いします。

委員 私もこの提言書はすごく丁寧にまとめてあり、すごくいいと思っている。

このような委員会に参加させていただき、保育の現状を皆さんに分かっていただけたり、私も私立の状況等を改めて知ることができたり、勉強になることが多くあった。今後、インクルーシブの推進という点で、この会議で検討した部分が進んでいけばと思う。

委員長 それでは今、皆さんの提言書に関するご意見をいただきまして、皆様、これに賛成ということによろしいか。(全員賛成)

承知した。完成した提言書は私の方から市に提出させていただきたいと思います。

●●委員が今いらした。ここまで、提言書案に関して各委員の意見をいただいているところだが、●●委員の意見も伺いたい。

委員 遅くなってしまいすみません。提言書案には賛成する。

この委員会に参加した感想だが、これからの保育園をみんなで良くしていこうという話が聞けた。すごく丁寧に進めていただいたので、大変よかったと思う。参加してよかったと感じている。

委員長 あらためて、今ここにいる11名が賛成ということで意見がまとまった。若干の修正点があるが、内容の変更はないため、修正後の確認は私の方で責

任をもって行う。

それでは私の委員長としての議題はこれで終わりとなる。改めてご協力いただき、本当にありがとうございました。皆様のおかげで充実した話し合いの上で提言書ができ、本当に安心している。それでは、以上で議題を終了する。

以降の進行は、事務局の方にお返しする。

事務局 それでは次第の3 その他。事務局から、今後の市の取組の進め方について委員の皆様にお伝えする。

まず、提言書について修正点があったので、事務局の方で修正する。完成した提言書は、後日委員長から市長に対して提出する。提出の日程については、後ほど調整する。提出後に改めて委員に報告させていただく。

市ではこの提言を受け、今後の取組に関する具体的な方針計画などを今後作成していく予定である。この方針は、提言を踏まえたものとして作成し、公立保育所の新たな役割や市の役割、また公立保育園の民営化に関する具体的な事項を定めるものとして作成する。方針の完成後は、その方針に基づき個々の取組を進めていくこととなる。事務局からの連絡事項は、以上。

委員長 最後に一言だけ申し上げる。この会議は白井市の保育の質を高めるために始まった会議で、委員のお力添えのもと提言書を作ることができた。この提言書がきちんと計画につながっていくことを願います。そして、子どもと保護者が安心できるような保育になっていただけたらと思うので、どうぞよろしく願い申し上げます。

使用した資料

- ①資料1 白井市公立保育所の役割及び体制に関する提言書【案】
- ②資料2 前回会議後に修正した点
- ③資料3 白井市公立保育所の役割及び体制に関する提言【概要版】